

## 上越市の観光は、どんな状況なの？

### ●旅行消費額が非常に少ない

上越市に訪れた旅行者が市内で消費する金額（旅行消費額）は、全国や新潟県の平均と比べると非常に少なく、特に県外からの日帰り観光客1人当たりの旅行消費額は、県平均の半分以下となっています。

滞在場所・滞在時間が少ないことが消費場所・消費機会が少ないことにつながっていると考えられます。

【旅行者1人当たりの平均消費額】

	全国	新潟県	上越市
日帰り旅行	17,334円	(県外客) 10,824円	4,345円
宿泊旅行	55,054円	(県内客) 25,133円 (県外客) 34,713円	13,167円 17,380円

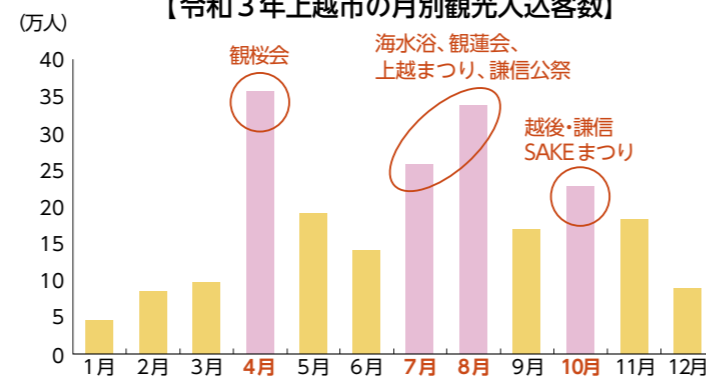
出所：上越市観光データ集2021(2019年データ)、全国観光入込客統計2019、旅行・観光消費動向調査2019を基に作成

県平均に比べ少ない

### ●現状は「イベント観光」の傾向

春の観桜会や夏の謙信公祭などで一定の集客があります。一方で、一時的な集客は生業につながりにくく、歴史・文化を伝承していくためには、ビジネスが生まれやすい一年を通じた集客が必要です。今あるイベントも大切にしつつ、イベント開催以外の時期に当市を訪れる旅行者の底上げを目指します。

【令和3年上越市の月別観光入込客数】



出所：上越市の観光に関するデータ集2023

## 「住んでよし」、「訪れてよし」なまちを目指して

「観光」を手段として、歴史・文化を伝承していくため、その基本方針や目標・さまざまな取り組みなどをまとめた「上越市通年観光計画」を策定しました。本計画に基づき、上越市ならではの歴史・文化の伝承はもとより、市民の皆さんのまちへの愛着や誇りの醸成、さらには、地域資源を生かした生業の創出など、持続可能なまちの形成を目指します。



### 上越市通年観光計画の概要

計画期間

令和6(2024)年度

令和12(2030)年度

本計画について、詳しくは市ホームページをご覧ください。



目指す姿

歴史・文化の伝承

目的(あるべき姿)

来訪者が市民の日常に溶け込み楽しむ観光地域

目標(具体的指標)

繁忙期(4月、7月、8月)以外の入り込み客数の底上げ

手段(目標を達成するための方法)

観光の取り組みを通じて、持続可能なまちを形成  
(=観光地域づくり)

まずは春日山・直江津・高田の3つの地域で観光を底上げし、歴史・文化を生かした観光地域づくりと旅行消費額アップに向け集中的に取り組んでいきます。

# 特集 通年観光で歴史・文化の伝承を

■問合せ…魅力創造課 (☎025-520-5739)



地域の歴史や文化を観光資源として磨きあげることにより、観光の活性化を図るとともに、持続可能な地域資源として後世に伝承するため、上越市通年観光計画を策定しました。

## なぜ、上越市で「観光」に取り組む必要があるの？

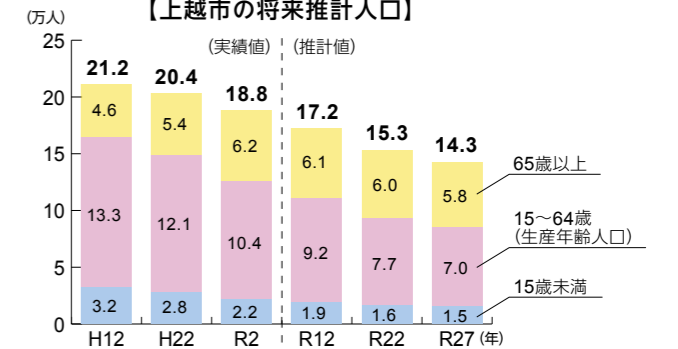
◆上越市を取り巻くさまざまな課題を解決する一つの手段として、「観光」に取り組みます。

### ●担い手不足により、歴史・文化の伝承の危機

人口減少の影響として、空き家の増加やそれに起因する街並みの喪失、さらには地域経済の規模縮小などが懸念されています。

また、地域資源を守り、生かす「担い手」も減少していくため、これまで守り伝えられてきた大切な歴史や文化が失われてしまう恐れがあります。

【上越市の将来推計人口】



出所：総務省「国勢調査」および、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(H30年3月推計)」 ※令和2年の数値は不詳補完

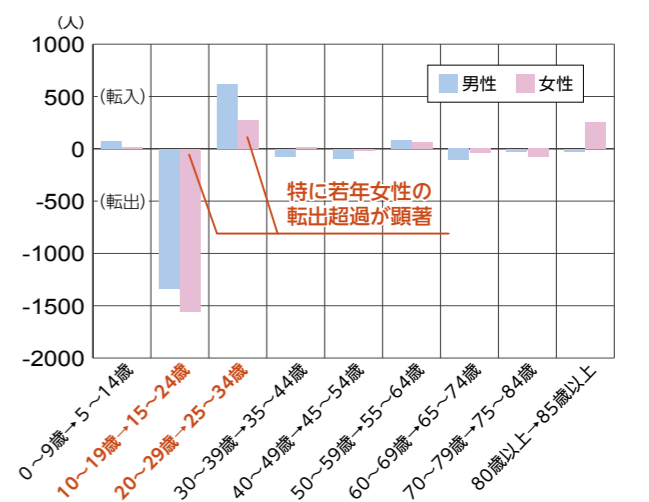
### ●地域課題を解決するための「観光」

これらの課題解決に向けて、地域資源を生かした新たな生業創出による歴史・文化の伝承や、交流人口の拡大による消費額の向上が期待できる観光の活性化に取り組む必要があります。

また、若者が働きたくなる産業や起業しやすい分野の一つとして「観光」の取り組みを推進します。

【出所】平成22年と平成27年の総務省「国勢調査」人口と生残率を用いて推定した値を基に作成

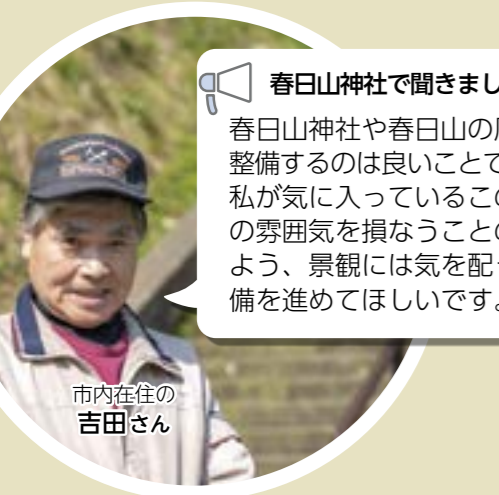
【年代別に見た5年間の転入超過・転出超過(純移動数)】





**直江津三・八の市で聞きました**  
観光客が増えると、ゴミのポイ捨てが心配です。人が大勢訪れる場所にはゴミ箱を設置するなど、対策をしてくれるといいですね。

市内在住の  
中田さん



**春日山神社で聞きました**  
春日山神社や春日山の周りを整備するのは良いことですね。私が気に入っているこの神社の雰囲気は損なうことのないよう、景観には気を配って整備を進めてほしいです。

市内在住の  
吉田さん



**旧今井染物屋で聞きました**  
今回が3回目の日本旅行で、高田のまちと直江津の海が見たくて上越に滞在しています。高田は古き良き日本を感じることができ、とてもすてきですね。まちの皆さんもとても親切です。

ドイツからお越しの  
ウエグナーさん



長野からお越しの  
徳武さん

**埋蔵文化財センターで聞きました**  
遠くから来ているので、高速道路から春日山までのルート上や春日山の観光スポットなどに、上越市の特産物などお土産が買える施設があると嬉しいです。



神戸からお越しの  
周藤さんご家族

**寺町で聞きました**  
歴史と文化を感じられるこの寺町周辺で、上越市の特産物を使った、ちょっとした食べ物が楽しめるお店ができれば観光客だけでなく市民もここに訪れる機会が増えると思います。



市内在住の  
山本さんご夫婦

**郷津海岸で聞きました**  
趣味のSUPをするために、ここによく来ています。このすてきな海で気軽に体験できるアクティビティがもっと増えて、賑わいのあるまちになっていくといいですね。

観光でこんなまちになったら！

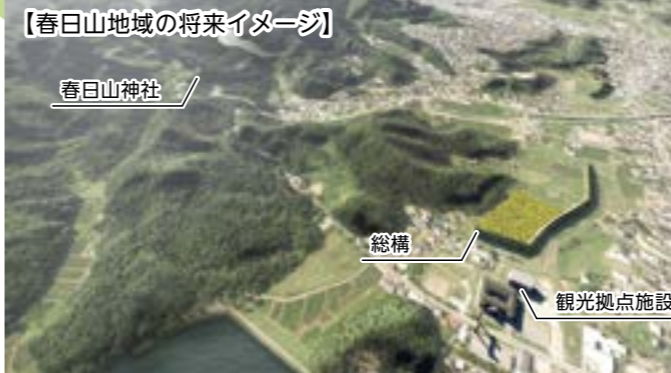
「まちの声」をお聞きしました。

令和6年度は、3つの重点地域で事業を実施するための計画を策定します。引き続き、市民の皆さんのご意見をお聞きしながら、各地区の取り組みを進めていきます。

## 通年観光の取り組みは 3つの重点地域から市全域へ

観光資源が集中し、広域からの集客が見込める春日山・直江津・高田の3地域から取り組みを進め、その効果が13区など上越市全体に波及するよう取り組みます。

### 春日山 観光地域づくりコンセプト 義の心と強さに出会う「謙信公の春日山城」

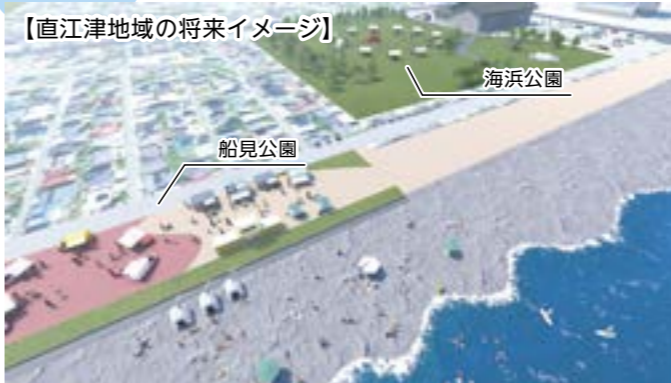


※「国土地理院地図」を基に作成

春日山城は戦国の名将・上杉謙信公の居城です。謙信公も春日山城も、上越の人々にとってシンボリックな存在です。春日山の豊かな自然と風景の中で、謙信公の義の心や強さに出会えます。いつの時代も生きる上で大切なものを学ぶ「謙信公の春日山城」を目指します。

- 主な施策**
- 植林された杉の伐採
  - 春日山城跡の(仮称)馬場広場改修
  - 総構の堀と土塁を復元
  - 観光拠点となる施設整備

### 直江津 観光地域づくりコンセプト 歴史と人情の「日本海うみまち」



※「国土地理院地図」を基に作成

みなと町や鉄道の町として繁栄してきた直江津は、日本海の自然や景観に加えて、うみがたりなど新しい文化も生まれています。その歴史と人情を引き継ぎつつ、新しい文化を取り入れ、歴史と新しさが交差する豊かな「日本海うみまち」の暮らしと生業づくりを目指します。

- 主な施策**
- 直江津屋台会館・海浜公園利活用社会実験・自主的な事業スキームの検討
  - 船見公園環境整備
  - 直江津D51レールパーク拡充整備(鉄道博物館)
  - D51形蒸気機関車75号機 移設・動態保存

### 高田 観光地域づくりコンセプト 雁木でつながる「花咲く共助の城下町」



400年以上の歴史を刻み、寺町などの特徴を有する城下町・高田には、雁木通りに象徴される共助の精神が息づいています。この精神が高田を訪れる人とこの地に暮らす人との縁をつなげ、交流の中から新たな生業と暮らしの花を咲かせる、そんな「花咲く共助の城下町」を目指します。

- 主な施策**
- 雁木・町家の保全に取り組む持続可能なまちづくり組織の検討
  - 観光案内在り方検討
  - 浄興寺大門通りの景観整備
  - 高田城柵形門再現可能性調査研究